

第3次 愛南町総合計画 後期基本計画 2026～2029

概要版

いろいろ はぐく
ともに彩を育むまち



いろこい あいなん

ainan

愛媛県 愛南町



計画策定の趣旨

愛南町総合計画は、町の政策を定める最上位の計画であり、町民、事業者及び行政がそれぞれの果たすべき役割と責任を分担して、総合的かつ計画的にまちづくりに取り組んでいくための指針となるものです（愛南町自治基本条例第24条）。

第3次愛南町総合計画は、前期基本計画4年、後期基本計画4年の構成となっており、令和7（2025）年度末で前期基本計画期間が終了となります。

そこで、これまでの成果状況の振り返りを踏まえ、前期基本計画の内容を見直し、令和8（2026）年度を始期とする施策別計画を策定するものです。

計画の構成と期間

第3次愛南町総合計画は、「基本構想」及び「基本計画」で構成されています。

【基本構想】

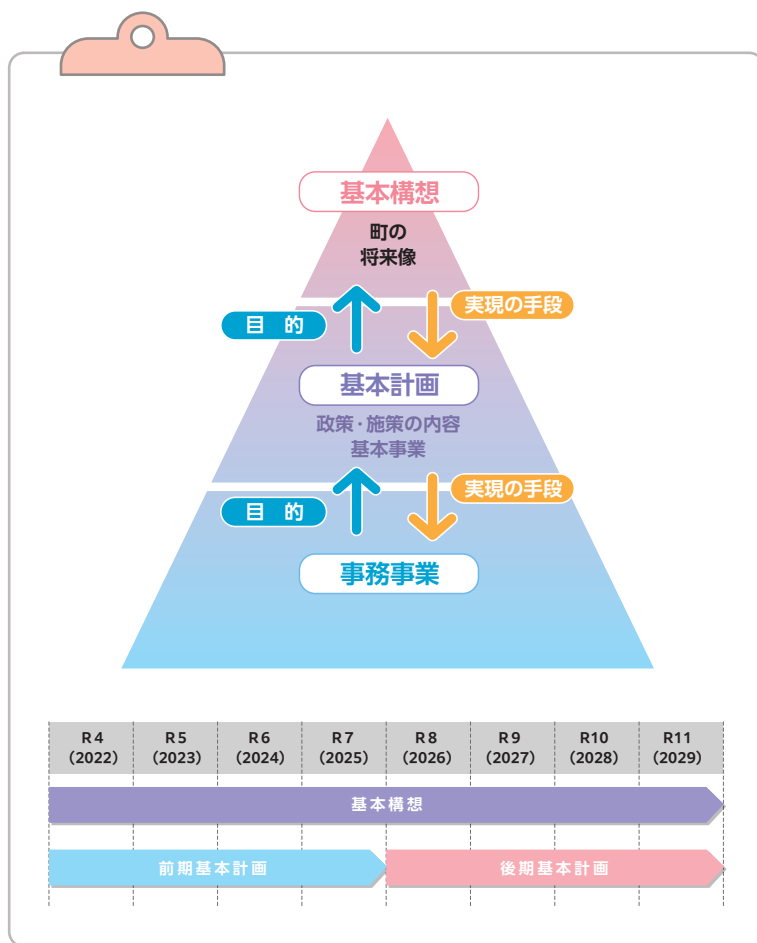
基本構想とは、町の将来像とまちづくりの状況を示す指標を明らかにするものです。

構想期間は、令和4（2022）年度から令和11（2029）年度までの8年間です。

【基本計画】

基本計画とは、基本構想を実現するための政策・施策のめざす姿（目的）を明らかにするとともに、施策に貢献する基本事業などを定めるものです。

期間は、前期基本計画では令和4（2022）年度から令和7（2025）年度の4年間とし、後期基本計画では令和8（2026）年度から令和11（2029）年度の4年間とします。



基本構想

① 基本構想の考え方

基本構想は、愛南町のまちづくりの方向性を示すものです。

このため、愛南町の地勢やまちの成り立ちや環境変化をもとに「まちづくりの将来像」を示し、これに基づき基本計画を策定します。

また、町勢を示す「まちづくり指標」を定めて、まちづくりの全体状況を把握し、まちづくりの最上位計画である総合計画の進捗を把握できるようにします。



② まちづくりの将来像

『いろこい あいなん』は、「豊かな彩（いろどり）と合併の記憶」として、町村合併前の内海、御荘、城辺、一本松、西海の4町1村の合併の歴史の記憶を残し、少しずつ変化していく様子を「町の形」に見立てたまちのブランディング・コンセプトです。また、海も里も豊かな自然に恵まれ、多くの特産品、景色などの愛南町の彩（いろどり）を表現しています。

『ともにあゆみ育て創造するまち』は、愛南町が誕生して以来取り組んできたまちづくりの将来像です。現在までのまちづくりの取組方針と新たに定めたまちのブランディング・コンセプトを組み合わせることにより、海や山の自然の彩いろどりに加え、まちに“ささえあい”や“にぎわい”、“子どもやおとなの愛顔えがお”などの花実が咲き、さまざまな彩いろどりがあふれることで愛南町のブランドイメージの向上を目指すため、『ともに彩いろどりを育はぐくむまち いろこい あいなん』を将来像として設定します。

と も に 彩 いろどり を 育 はぐく む ま ち



いろこい あいなん

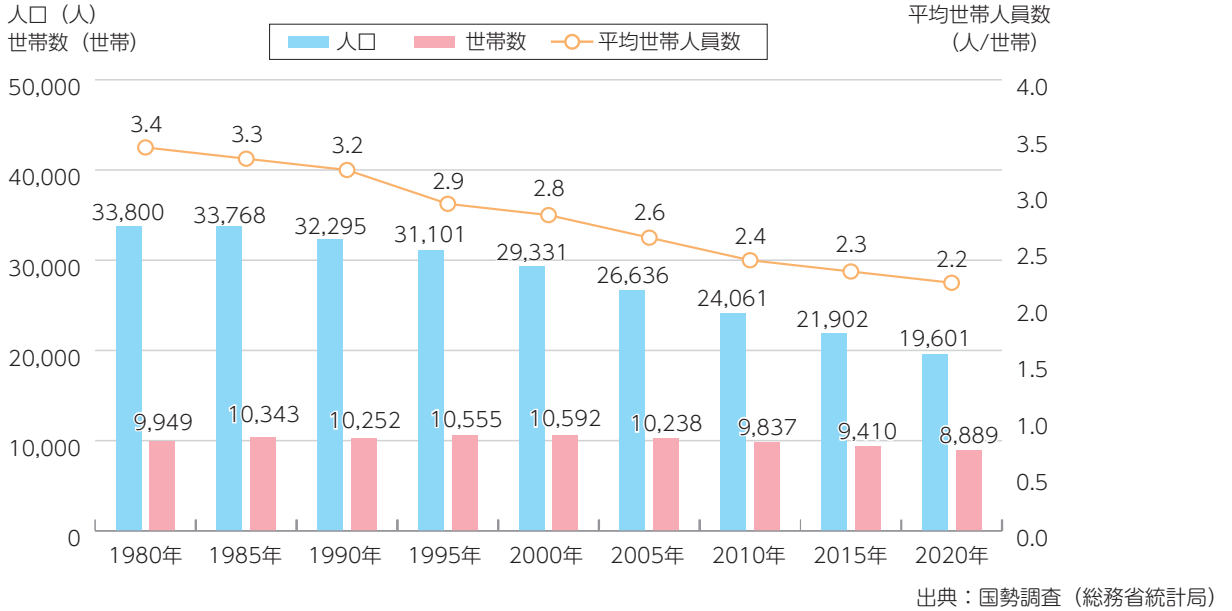
ainann



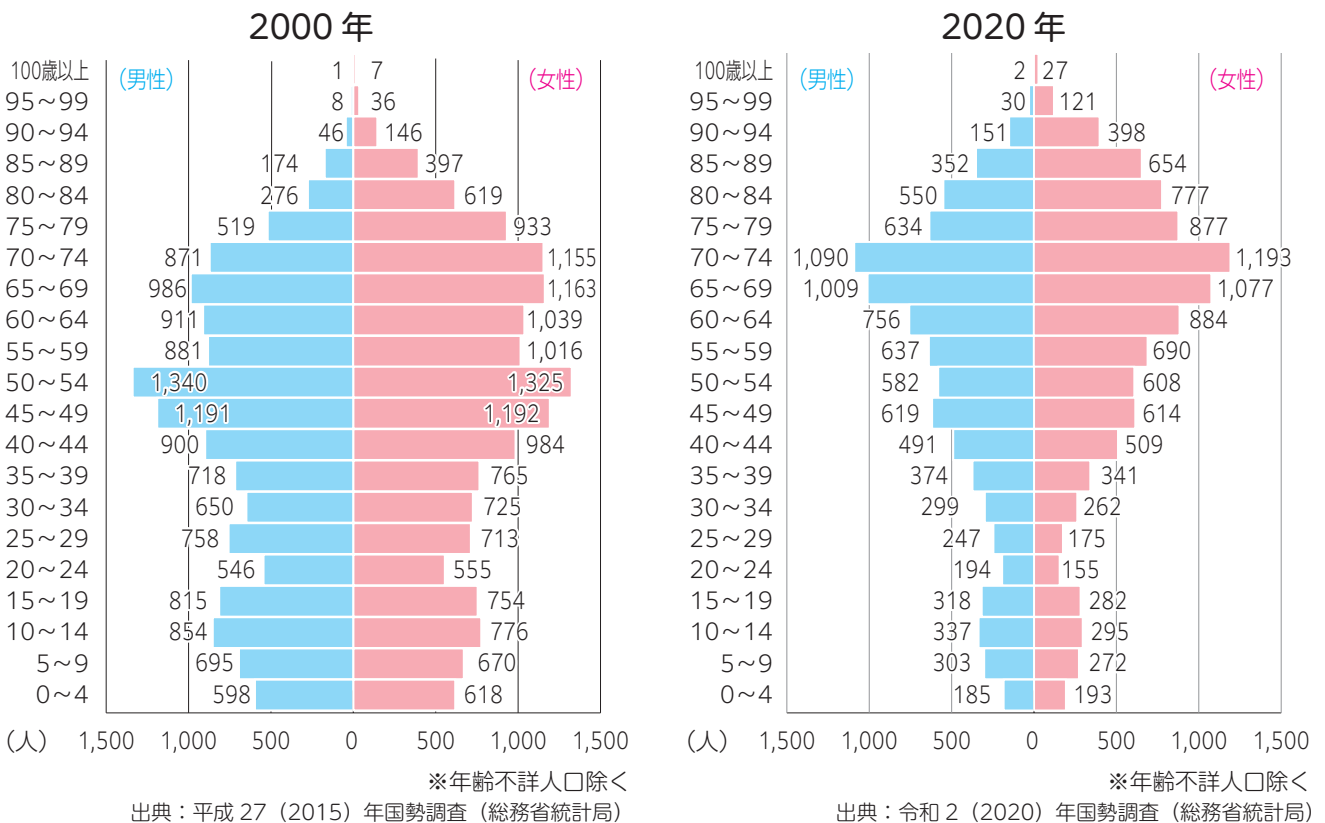
愛南町の現状

令和2（2020）年の愛南町の人口は19,601人であり、世帯数は8,889世帯、1世帯あたり人員は2.2人となっています。平成27（2015）年との比較では、人口は約2,300人減少、世帯数は約500世帯減少しました。

●人口・世帯数の推移



●人口ピラミッド



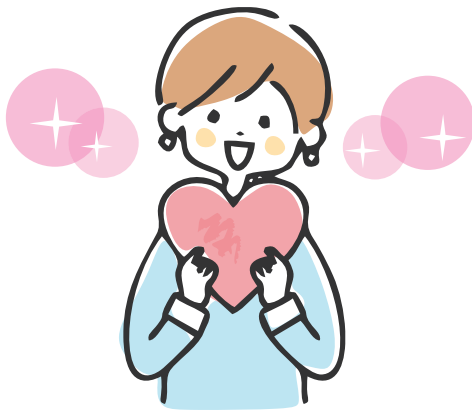
●愛南町での暮らし

〈住みやすさ〉

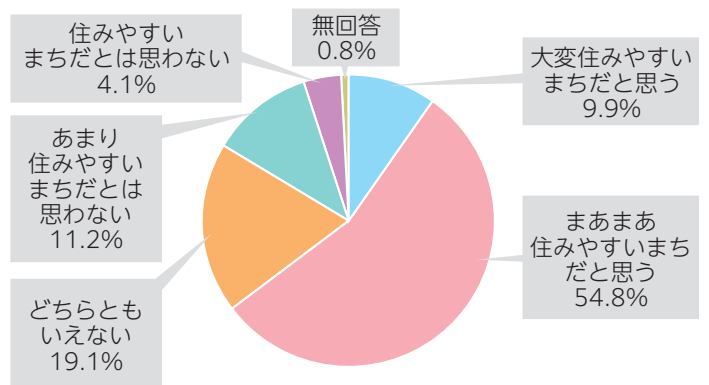
愛南町の住みやすさについては、「まあまあ住みやすいまちと思う」が54.8%と最も多く、「大変住みやすいまちと思う」9.9%と合わせると、64.7%の町民が住みやすいまちと回答しています。

〈定住意向〉

愛南町への定住意向では、「ずっと住み続けたい」が47.0%、「当分の間住み続けたい」が31.2%で、78.2%の方が定住意向となっています。

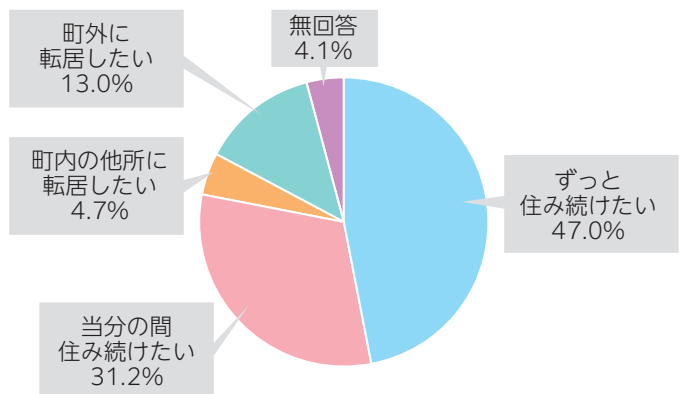


〔愛南町が住みやすいまちだと思いますか〕



出典：令和7年度愛南町まちづくり住民アンケート

〔愛南町に今後も住みたいと思いますか〕



出典：令和7年度愛南町まちづくり住民アンケート

●まちづくり分野別の満足度・重要度

施策の満足度 上位5位

- 1位 安定的な水道水の供給
- 2位 水産業の振興
- 3位 消防・救急体制の充実
- 4位 暮らしの安全対策の推進
- 5位 学校教育の充実

出典：令和7年度愛南町まちづくり住民アンケート

施策の重要度 上位5位

- 1位 健康・医療体制の充実
- 2位 雇用・人材確保の推進
- 3位 道路環境の充実
- 4位 公共交通の確保
- 5位 次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実

出典：令和7年度愛南町まちづくり住民アンケート

基本計画の概要

政策 1 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 1-1 次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実

●めざす姿 安心して産み、子育てができる環境が整います。



	現状	5年後
保護者による「子育てしやすいまち」に関する評点 (100点満点)	70.3点	▶ 75.0点
合計特殊出生率	1.05	▶ 1.25

基本事業名

1. 子どもの健やかな成長
2. 保育サービス等の充実
3. 地域における子育て支援
4. 子どもの人権尊重
5. 家族形成意識醸成の支援

施策 1-2 高齢者福祉の充実

●めざす姿 高齢者が健康で、生きがいをもって住み慣れた地域で生活できます。



	現状	5年後
自立高齢者の割合	79.0%	▶ 79.5%

基本事業名

1. 安心と尊厳のある暮らしの保持
2. 介護予防・健康づくり・生きがいづくりの推進
3. 地域における支えあい・連携の強化
4. 住み慣れた地域で安心して暮らすための体制整備
5. 適切な介護サービス利用と適正運営

施策 1-3 障がい者（児）福祉の充実

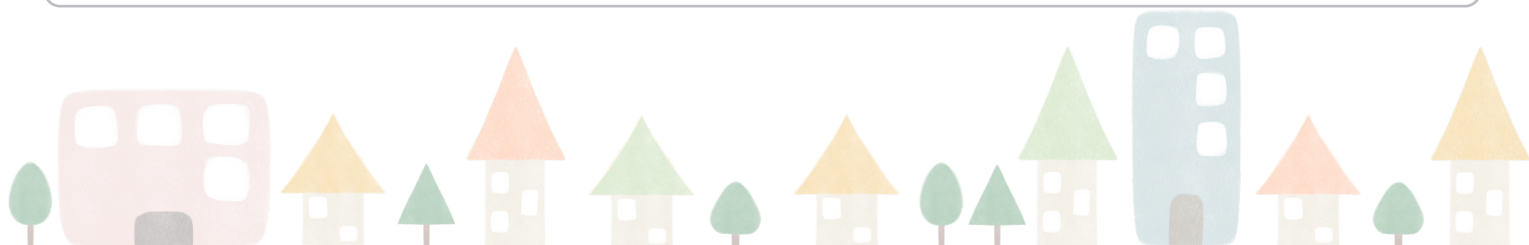
●めざす姿 障がい者（児）が町内で自ら望む地域生活をいきいきと営むことができます。



	現状	5年後
町内で生活をしている障がい者の割合	95.2%	▶ 96.0%

基本事業名

1. 児童発達支援の充実
2. 自立支援及び地域生活支援の推進
3. 社会参加の促進と就労支援
4. 障がい者の人権尊重



施策
1-4

健康・医療体制の充実



●めざす姿 健康な暮らしができる町民が増えます。
町民が安心して医療を受けることができます。

	現状	5年後
65歳以上で介護認定を受けていない町民の割合	79.0%	82.0%
65歳未満の死亡率 (65歳未満人口千対)	2.3	1.5
町内の医療体制に対する満足度	取得予定	取得後設定

基本事業名

1. 生活習慣病の予防
2. 早期発見・早期治療の推進
3. こころの健康づくり
4. 感染症予防対策の推進
5. 医療保険制度の健全運営
6. 福祉医療費助成制度の充実
7. 安心して医療を受けられる体制の確保

施策
1-5

地域福祉の推進



●めざす姿 住み慣れた地域で、お互いに支えあいながら安心して暮らすことができます。

	現状	5年後
地域で支えあっていると思う町民の割合	68.0%	70.0%

基本事業名

1. 総合相談窓口による支援
2. 地域福祉活動への参画推進
3. 社会福祉制度の円滑運営



施策
2-1

循環型社会の形成



●めざす姿 環境負荷の少ない生活を実践し、廃棄物の排出を抑制することにより、自然環境にやさしいまちになります。

	現状	5年後
最終処分量	346.0t	▶ 318.32t
愛南町の CO ₂ 排出量 (産業、家庭含む)	122.0 Ft-CO ₂	▶ 108.1 Ft-CO ₂
公共水域の水質の 基準達成率	92.9%	▶ 100%

基本事業名

1. 生活環境の保全
2. 再生可能エネルギーの推進
3. 生活排水の適正処理
4. 4Rの推進
5. ごみ処理体制の適正化

施策
2-2

道路環境の充実



●めざす姿 町外への移動時間が短縮され、安全で快適な通行ができます。町内の道路において安全で快適な通行ができます。

	現状	5年後
愛南町役場から松山市までの 自動車での所要時間	130分	▶ 130分
町内の道路環境の満足度	取得予定	▶ 取得後設定

基本事業名

1. 愛南町への高規格道路の早期延伸
2. 国・県道の整備促進
3. 町道等の整備と維持管理



施策
2-3

公共交通の確保



●めざす姿 町内の移動に困る方が減少します。

現状

5年後

町内での移動に困らない
世帯割合

83.4% ▶ 85.0%

基本事業名

1. 町による生活交通の確保
2. 公共交通機関の利用促進

施策
2-4

安定的な水道水の供給



●めざす姿 安定的に「安全・安心な水道水」を利用することができます。

現状

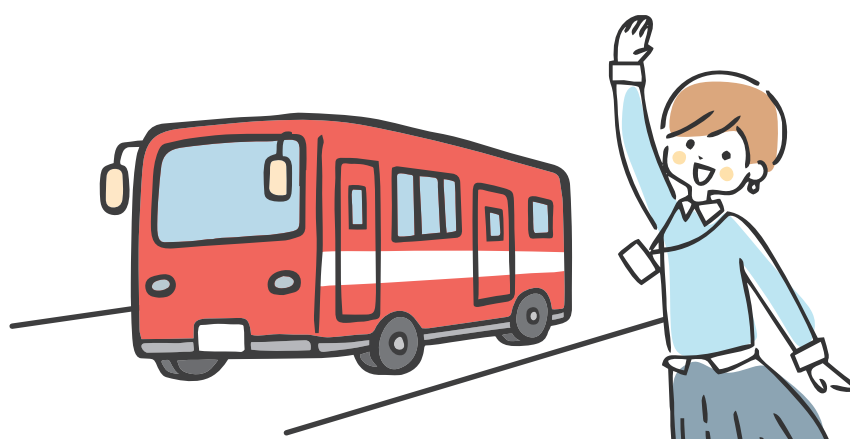
5年後

水道水に満足している
町民の割合

取得予定 ▶ 取得後設定

基本事業名

1. 安定的な給水の推進
2. 経営の安定化
3. 地震・災害に強い水道の整備
4. 安全な給水の推進



施策
3-1

水産業の振興



●めざす姿 漁業経営の安定化及び持続可能な水産業が推進されています。

基本事業名

1. 水産基盤の整備
2. 漁業の安定経営
3. ぎょしょく教育と消費拡大
4. 生産者、漁協、行政及び大学の共同連携強化
5. 漁業後継者の育成
6. 持続可能な漁業の推進
7. 海業の振興

現状

5年後

漁業生産額	27,790 百万円	▶	30,000 百万円
漁業経営体数	341 経営体	▶	345 経営体

施策
3-2

農林業の振興



●めざす姿 自然環境に配慮しつつ、地域特性を活かした安全・安心な農林産物の安定生産及び販売が行われ、付加価値が向上することにより所得が向上します。

基本事業名

1. 担い手の確保と育成
2. 農地の継承
3. 経営安定と産地化の推進
4. 農地の保全・農村環境の整備
5. 森林管理の推進
6. 農業地域資源を活用した農作物の高付加価値化

現状

5年後

農業産出額	234 千万円	▶	234 千万円
林業素材生産量	6,208 m ³	▶	7,000 m ³
耕作面積	1,048ha	▶	1,048ha

施策
3-3

商工業の振興



●めざす姿 商工業者の生産性や販売力が強化されることにより、事業活動が継続され、地域が活性化しています。

基本事業名

1. 経営面の支援強化
2. 創業・事業承継への支援
3. 企業誘致・留置の推進

現状

5年後

法人町民税額 (均等割+法人税割)	97.4 百万円	▶	100 百万円
----------------------	----------	---	---------



施策
3-4

観光・物産の振興



●めざす姿 地域の魅力を理解し、愛南町を好きな方が増加するとともに、多くの観光客が訪れます。

	現状	5年後
年間観光客数 (入込客数)	976,089人	1,200,000人

基本事業名

1. 魅力ある観光・物産事業の推進
2. ふるさと納税制度の活用
3. 観光 PR の推進
4. 観光・交流施設の活用促進

施策
3-5

雇用・人材確保の推進



●めざす姿 雇用及び労働人材が確保されることにより、地域産業が持続し、町民が安心して働き、生活できます。

	現状	5年後
町内の従業者数	5,903人	5,500人
有効求人倍率	4.1倍	3.0倍

基本事業名

1. 雇用の促進
2. 労働人材の確保





施策 4-1 協働によるまちづくりの推進

●めざす姿 町民、事業者及び行政、それぞれの役割を認識し、協働の精神で連携した、自立した地域社会ができています。

	現状	5年後
町民、事業者及び行政が協働したまちづくりがなされていると思う町民の割合	55.3%	▶ 60.0%

基本事業名

1. 地域コミュニティ活動の支援
2. ボランティア・NPO 活動の推進
3. 広報の充実
4. 町民の町政への参画の推進
5. 情報公開の推進
6. 移住定住の促進
7. 関係人口の創出

施策 4-2 防災・減災対策の推進



●めざす姿 地域に密着し機能する持続可能な防災地域社会システム（防災文化）を創造することにより、町の防災力・減災力が向上し、被害が少なくなっています。

	現状	5年後
自然災害による死傷者数	2人	▶ 0人
自然災害による被害戸数	12棟	▶ 0棟

基本事業名

1. 家庭の防災力の向上
2. 地域の防災力の強化
3. 継続的・普遍的な防災教育・学習の推進
4. 災害対応力の強化
5. 防災・減災ハード対策の推進

施策 4-3 消防・救急体制の充実



●めざす姿 施設及び人員を活用して、生命、身体及び財産を守り、被害を軽減することによって、安全・安心な町になります。

	現状	5年後
1万人当たりの火災発件数	2.6件	▶ 2.6件
火災による損害額	4,561千円	▶ 4,561千円
救急車の平均到着時間	10.1分	▶ 10.1分
救急車の平均収容時間 ※ 119番通報を受けてから病院に収容するまでに要した時間	44.2分	▶ 44.2分

基本事業名

1. 消防力の強化
2. 救急救命体制の充実
3. 火災予防体制の充実
4. 消防団の充実強化



施策 4-4 暮らしの安全対策の推進

- めざす姿 交通事故の発生が抑制されます。犯罪の発生が抑制されます。

	現状	5年後
交通事故発生件数	10件	9件
刑法犯認知件数	89件	80件

基本事業名

1. 交通安全意識の高揚
2. 交通安全施設の整備
3. 防犯対策の推進
4. 消費生活の安定

施策 4-5 効果的・効率的な行財政運営の推進

- めざす姿 効率的で計画的な行財政運営がなされています。

	現状	5年後
総合計画(施策・基本事業)の 成果指標目標値の達成割合	38.1%	50.0%
財政調整基金残高	43.4億円	30.0億円
将来負担比率	0%	0%

基本事業名

1. 成果重視の行政経営の推進
2. 人材育成と効率的な組織運営
3. 健全な財政運営
4. 自治体 DX の推進と住民サービスの向上
5. 公共施設マネジメントの推進



施策
5-1

学校教育の充実



●めざす姿 心身ともに健康な子どもを育成し、教育環境を整備・充実し、安全・安心な学校生活を形成します。

	現状	5年後
楽しく学校生活を送っている児童（小学生）の割合	95.1%	▶ 96.0%
児童が楽しく学校生活を送っていると思う保護者の割合	95.8%	▶ 96.0%
楽しく学校生活を送っている生徒（中学生）の割合	95.9%	▶ 96.0%
生徒が楽しく学校生活を送っていると思う保護者の割合	88.0%	▶ 92.0%

基本事業名

1. 確かな学力の向上
2. 心の教育の充実
3. 健やかな体の育成
4. 安全・安心な教育環境の整備
5. 南宇和高校の魅力向上

施策
5-2

生涯学習の充実



●めざす姿 多様な学習機会や情報を提供し、その成果を活かせる活動の場づくりを進める事により、生涯学習に取り組む町民が増加します。

	現状	5年後
生涯学習に取り組んでいる町民の割合	11.0%	▶ 20.0%

基本事業名

1. 生涯学習の場の提供と文化活動の活性化
2. 青少年の健全育成
3. 文化財の保護・活用



施策
5-3

スポーツの充実



●めざす姿 スポーツ（運動）が習慣化されています。

	現状	5年後
スポーツ活動に親しむ町民の割合(週1回以上のスポーツ実施率)	22.1%	▶ 32.0%
各種スポーツ団体・クラブに加入している町民の割合	10.8%	▶ 12.0%

基本事業名

1. 各種スポーツ団体及び指導者の育成
2. 各種スポーツ活動への参加機会の充実
3. スポーツ施設の利用促進と適正管理
4. スポーツツーリズムの推進

施策
5-4

人権尊重・男女共同参画の実現



●めざす姿 地域、家庭、職域その他様々な場において、人権尊重に対する町民の理解を深め、日常生活において、態度や行動に現れるような人権感覚を身に付けています。

	現状	5年後
この1年間に、自身の人権が侵害されたと感じたことがある町民の割合	10.1%	▶ 5.0%
出身、性別、国籍、年齢、病気、障がいの有無等の人権に係る差別をしてはならないと考える町民の割合	98.4%	▶ 100%

基本事業名

1. 人権・同和教育の推進
2. 男女共同参画の推進



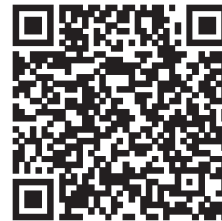
公式ホームページ



公式 LINE



公式 Facebook



な-しくん

第3次 愛南町総合計画
後期基本計画
2026～2029
ともに彩を育むまち
- 概要版 -

発行：愛媛県 愛南町

策定年月：令和8年3月

〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲2420番地

TEL：0895-72-1211（代表）

FAX：0895-72-1227

<https://www.town.ainan.ehime.jp/>